

# 『安全方針』

「安全確実な輸送の仕組み化の推進」

- ・法令を遵守し、安全確保に努め輸送します
- ・安全確実な輸送に努め、顧客満足度向上を図ります
- ・ルールの遵守と基本動作の徹底を図り事故やミスを根絶します

「安全目標」

- ・重大事故 “0”
- ・人身事故 “0”
- ・車両事故 “30件以下”

目標達成の為の施策

①毎月の安全教育実施と周知(実施後の理解度確認)

②安全に関する情報の共有化

※事故情報と対策の共有、ヒヤリハット情報収集と内容の共有及び対策の周知

③ドライブレコーダー確認による安全運行状況確認と指導

④点呼時の健康状態確認(睡眠時間と薬の服用)

更新

2024年12月

安全目標に対する達成状況

令和5年度	重大事故	1 件	死亡事故
	人身事故	3 件	居眠り運転と前方不注意で怪我を負わせた
	車両事故	15 件	バス接車時やミラー接触など全て自損事故
令和6年度	重大事故	0 件	
	人身事故	1 件	前方不注意により赤信号無視により車両と接触
	車両事故	22 件	バス接車時やミラー接触など全て自損事故

- ・重大事故(死亡事故)は無く、人身事故も減少する結果となった。
- ・車両事故は増加しており、原因については同じ傾向が続いている。

講じている対策として

上記4点に加え、乗務状況が確認出来るドラレコに変更し、リアルタイムで居眠り、携帯電話使用、ふらつきなど指導・教育出来る環境にした。